

氏名	岡田茂治	部署	健康開発学科 検査科学技術専攻	職名	准教授
研究分野	一般臨床検査学、検査管理学、統計学				
学位	博士（医学）				
学歴	1982年埼玉県立衛生短期大学衛生技術学科卒業、2000年放送大学教養学部卒業、2016年順天堂大学医学研究科卒業（医学博士取得）				
経歴	1982年埼玉県立病院（県立がんセンター、循環器呼吸器病センター）、2020年埼玉県立大学健康開発学科検査科学技術専攻准教授				
所属学会（役職）	日本臨床衛生検査技師会、埼玉県臨床検査技師会、日本臨床化学会				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	穿刺液検体の検査法-細胞数と細胞分類を中心に-～胸水、腹水、心嚢水、関節液、CAPD排液～	共著	あり		医学検査 (0915-8669)69巻4号 Page701-710	保科 ひづる, 羽原 利幸, 小関 紀之, 内田 一豊, 岡田 茂治, 小澤 優
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	日臨技精度管理調査による穿刺液検査アンケート報告(第1報) 解析を中心に	共同		69回日本医学検査学会、千葉幕張	○岡田 茂治, 保科 ひづる, 羽原 利幸, 小関 紀之, 内田 一豊, 小澤 優	2020.09.05
2	日臨技精度管理調査による穿刺液検査アンケート報告(第2報) 標準化を目指した考察	共同		69回日本医学検査学会、千葉幕張	○保科 ひづる, 羽原 利幸, 小関 紀之, 内田 一豊, 小澤 優, 岡田 茂治,	2020.09.05
3	新たな疑似便試料の可能性	共同		69回日本医学検査学会、千葉幕張	○藤村 和夫, 岡田 茂治, 小西 光政, 軍司 雅代, 松本 千織, 柿沼 智史, 堀口 美佳, 小関 紀之	2020.09.05
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	検査機器総論		3	検査機器の概略について解説を行った。今年度から生理検査部門についても解説を加えた。		
2	臨床検査概論		1	1年次の最初の講義を担当した。臨床検査に理解を進めるため、基礎的内容や臨床的意義など広く解説を行った。		
3	一般臨床検査学Ⅰ	○	16	一般臨床検査学について基礎から臨床応用まで、リモートで解説を行った。		
4	一般臨床検査学Ⅱ	○	8	臨床現場での実践を想定し腎疾患の理解や髄膜炎への緊急対応の重要性などにポイントをおいて解説した。		
5	検査管理総論	○	16	検査の管理としての精度管理やISO15189など検査管理としての基礎の習得を目指した。さらにこれから必要な認知症についての対応など、臨地実習を前にした補足も行った。		

6	検査管理演習	○	16	検査の管理としての精度管理やISO15189など検査管理としての基礎の再確認とさらにこれから必要な統計学、AI知識、研究事例について解説した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	IPW演習		16	リモート授業であったのでディスカッションや議論の方向性を行いすすめた。
2	ヒューマンケア体験実習		5	リモート授業であったのでディスカッションや議論の方向性を行いすすめた。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	一般臨床検査学実習	○	24	一般臨床検査学の実習を行った。リモートが主体となったが基礎的検査技術、鏡検技術など対面形式実施した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文		主指導	名 副指導 名
2	修士論文		主指導（指導教員）	名 副指導（指導補助教員） 名
3	博士論文		主指導（指導教員）	名 副指導（指導補助教員） 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	令和3年度推薦入学試験審査委員	2020.11.22	小論文の審査を行った	
2	令和3年度センター試験補助監督	2021.01.17	補助監督交代要員として携った	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研究会、公開講座等の講師				
	講演会、研究会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	便ヘモグロビン検査	公益社団法人埼玉県臨床検査技師会	便Hb検査の大腸がん検診への応用や有用性、海外での実施状況などについて、日本発の大腸がん検診システムの有用性について解説した。	2020.09.23
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	一般社団法人日本臨床衛生検査技師会	出版委員会委員		令和2年・3年
2	公益社団法人埼玉県臨床検査技師会	埼玉県精度保証施設認証委員会委員、編集委員会査読委員		令和2年・3年
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	該当なし			
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				